

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 106501

車両情報

トヨタ iQ

KGJ1#系

1/3ページ

ES-89Light

Type N.L.

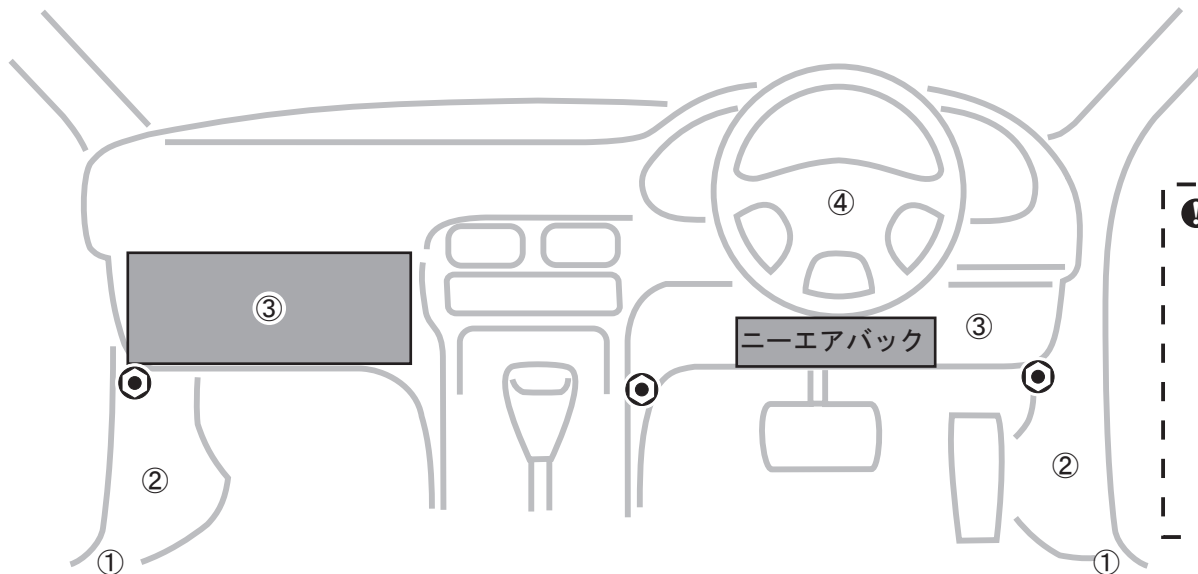
平成20年11月~28年3月

❶ プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 無し車のみ

Opt.

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/3~3/3ページをご覧ください。



❶ カバー類の外し方 (運転席側)

※下記の部品を順番に外してください。

- ① 右サイドステップカバーを外す。
- ② 右サイドカバーを外す。
- ③ ロアカバーを外す。…左右下側のボルト (2本) を外し、中央のニーエアバック周囲のツメに注意して、手前側に引っ張り外す。
- ④ コラムカバーを外す。…コラムカバー (下) を左右から押し、左右各1個所のツメを外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外し、コラムカバー (下) を外す。

❶ カバー類の外し方 (助手席側)

※J/Bへの接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

- ① 左サイドステップカバーを外す。
- ② 左サイドカバーを外す。
- ③ 左ロアパネルを外す。…左下側のボルト (1本) を外し、手前側に引っ張る。

止めネジ等



車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 106501

車両情報

トヨタ iQ

平成20年11月~28年3月

KGJ1#系

1/3ページ

❗ プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 無し車のみ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

❗ 特有の注意事項

- ①セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線 (紫) は、別売のドア検出ユニットII (EP131) を使用して、必ず本ページに指定した全てのドア線 (3個所) に接続してください。
なお、全てのソア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線 (本ページに記載) に接続してください。
- ②エンジンスタートでアイドル中は、純正キーレスエントリーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。…リモコンのSTOP動作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、Lightのリモコンによるアンロック操作は、アイドル中も停止後も可能です。

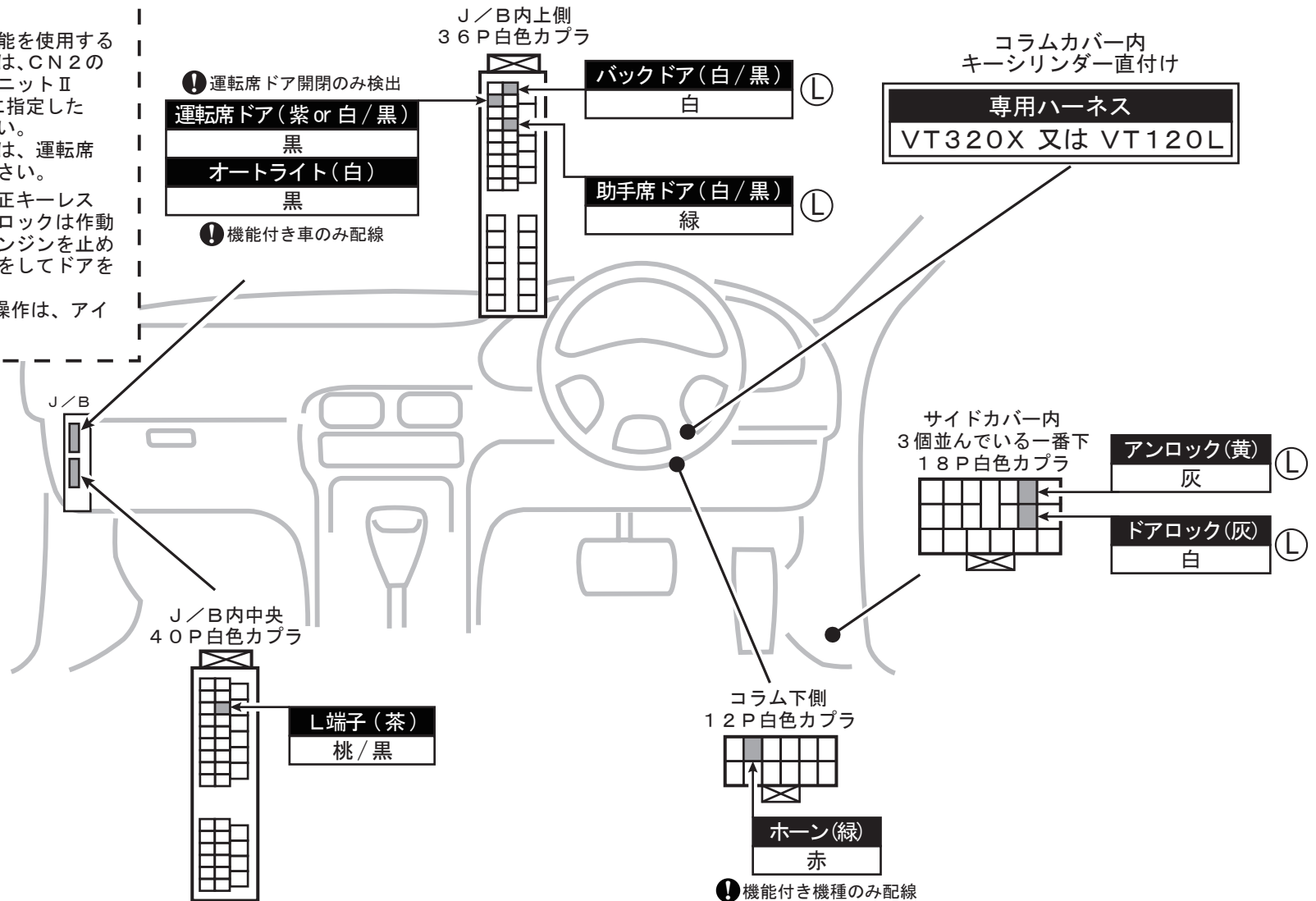
オートマチック車認識設定

配線・受信機の取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)

車両配線色



車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒺ表示です。

BOX No. 106501

車両情報

トヨタ iQ

KGJ1#系

1/3ページ

ES-89Light

Type N.L.

平成20年11月～28年3月

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 無し車のみ

Opt.

① 純正オートアラーム (ディーラーオプション) の対応について

・純正オートアラーム (ディーラーオプション) 付き車に、取り付けができるエンジンスターターは以下のモデルのみです。

●Pico950 II (ESP41)

=以下生産終了モデル=

●ES-89Pico (ESP11) シリアルNo.: G0131001 以降及び、シリアルNo.BC ~始まる製品のみ

●ES-89ProLight II (ESL24)

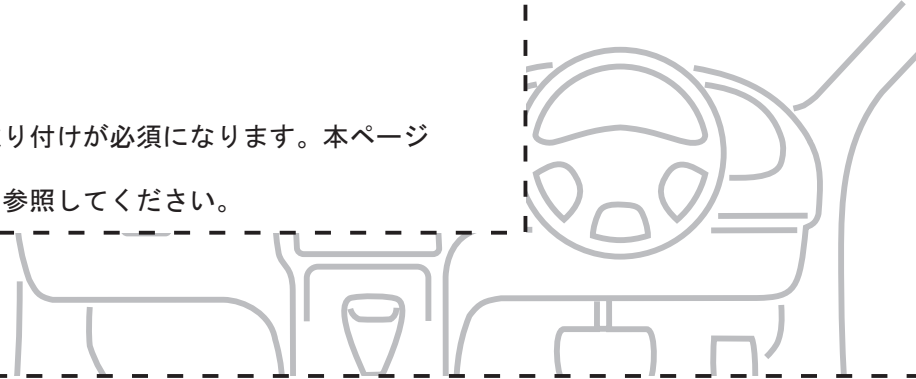
●Pico950 (ESP40)

●ES-89ProLight (ESL20・ESL22)

●ES-89DualPico (ESP20)

・別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。本ページ (右側に記載) を参照してください。

・使用上の注意事項があります。…下記の囲みを参照してください。



① 使用上の注意

①純正のオートアラーム (盗難発生警報装置) は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。

●オートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のキーレスエントリーでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。

●オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用 (同時に使用) しないでください。…誤動作の恐れがあります。

②リモコンによるエンジン始動後、オートアラームの警戒は解除状態になります。

●オートアラームをセットして警戒中 (駐車時)、リモコンによるエンジン始動を行い、そのアイドル中及びエンジンが停止後は、オートアラームの警戒は解除状態になります。…エンジン停止後は、オートアラームは自動的に警戒には復帰はしません (セットされません)

③エンジンスターターでアイドル中は、オートロック機能 (ProLight II・ProLight のみ) は利用できません。

●オートロック機能を「使用する」に設定した場合でも、アイドル中はオートロック機能によるドアロックができません。…リモコンでアンロック操作を行い30秒経過後に、エンジンスターター側ではドアロック信号を出力しますが、車両側はキー挿入信号が入力されているため一旦ドアロックしてから強制的にアンロックされます。このため、車両はアンロック状態のままとなります。

●エンジン停止後 (アイドルしていない駐車時) の場合は、オートロック機能の利用は可能です。…オートロックの動作でドアロックされます。

ダイオードハーネスの接続方法

キーシリンダ上側
アンロックウオーニングスイッチ
4P白色カプラ



キーSW(黄/黒)
黄

① 白色4Pカプラ内の黄色 (上図) に、ダイオードハーネスの黄/黒を接続する。

キーシリンダ上側
4P白色カプラ



黄

黄/黒

空色

ダイオードハーネス
(EP101)

空色

エンジナの
CN2へ

① ダイオードハーネスの空色は、エンジンスターターCN2の空色 (ギボシ付きの空色) に接続する。